



令和5年12月1日

報道関係者 各位

家庭用廃食用油のリサイクル回収に関する協定を締結

～市役所では12月中旬から回収開始～

大東市は、各家庭から排出される廃食用油のリサイクル(再生利用)回収に関する協定を、植田油脂株式会社と本日(令和5年12月1日)締結します。植田油脂(株)が自治体と協定を締結するのは大阪府内初となります。

本市は「あふれる笑顔 幸せのまち大東づくり」の理念のもと、「未来につなぐ環境づくり」を方針として掲げ、ごみの減量化を推進しています。今回の取り組みもその一つとして実施するとともに、環境意識の向上、温室効果ガスの排出削減及び循環型社会の実現に資することを目的としています。

これまで市内の一般家庭で発生する使用済みの天ぷら油等の廃食用油は、凝固剤で固めたり、紙に吸わせたりするなどした後「一般ごみ」として収集していました。今後は、市役所(本館1階)の他、スーパー・保育所・薬局など市内14カ所に設置する回収ボックスを利用することで、リサイクル活用できるようになります。

回収は、廃食用油が入ったペットボトルを回収ボックスへ投入する方法にて行い、回収後のペットボトルは廃棄せずに再生業者にて新たなペットボトルへと再生されます。

更に、本協定により、廃食用油を再生したバイオ燃料の販売による売却益の一部を、廃油から精製した液体せっけん等の物品として、本市に提供されることとなります。

なお、同社は2025年春までに近畿圏内を中心に500カ所を設ける予定であることから、本市も回収ボックスの増設などにも取り組むとともに、今後も、ごみの減量およびリサイクルに関する啓発を行っていきます。



家庭用廃食用油のリサイクル回収ボックス

(協定の相手方)

住所 大阪府大東市深野5丁目4番22号

名称 植田油脂株式会社

代表者 代表取締役社長 高橋 史年

ホームページ 「ここやでえ～廃食油リサイクルスポットマップ」

<https://uedayushi.co.jp/>

ゴミの減量化など、これまでの本市の取り組み

【分別回収による減量化】

- ・「ごみ分別アプリ」の利用促進
- ・蛍光灯・電池・水銀体温計の回収ボックス設置
- ・小型家電回収ボックス設置
- ・携帯電話回収ボックス設置
- ・不用になったパソコンや小型家電の宅配便による回収
- ・「コンタクトレンズ空ケースの回収に係る協定」を締結

【再利用による減量化】

- ・水平リサイクル(ボトル to ボトル)協定を締結
- ・ファミリーマートと連携して「フードドライブ」を推進
- ・ダンボールコンポストの普及活動
(生ごみを堆肥に 市役所本庁舎での食品ロス削減の取り組み)
- ・生ごみ処理機等の購入費用の一部を補助



△段ボールコンポスト出前講座

【お問い合わせ先】大東市 環境室 環境事業グループ 担当者:吉原・上村
TEL:072-870-9265 FAX:072-870-9608